

平成21年度予算に係る航空関連公共事業評価

新規事業採択時評価結果

【空港整備事業】
(直轄事業)

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	費用便益分析			貨幣換算が困難な効果等による評価	担当課 (担当課長名)	
		貨幣換算した便益:B(億円)		費用:C (億円)			B/C
		便益の内訳及び主な根拠					
東京国際空港C滑走路 延伸事業 関東地方整備局 東京航空局	300	1106	<p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 利用者の所要時間 費用削減による便益 : 1,042.0億円 ② 航空会社からの着 陸料増加による便益 : 61.0億円 ③ 航空会社からの停 留料増加による便益 : 1.0億円 <p>【主な根拠】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 深夜早朝時間帯の 大型機離着陸回数 (12回/日) 	295	3.8	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成22年10月末(再拡張)以降に就航が予定されている羽田空港における深夜早朝時間帯の長距離国際線について大型機の就航を可能とすることにより、首都圏国際空港機能の更なる強化が見込まれる。 ・ ビジネス及び観光等で欧米に向かう旅客のアクセス改善による地域経済への波及効果が期待される。 	本省航空局 空港部計画課 大都市圏空港計画室 (室長 今井泰男)